

令和2年度第3回羽島市国民健康保険運営協議会（会議要旨）

日 時	令和3年2月16日（火） 午後1時55分～午後2時35分
場 所	羽島市役所 本庁舎第一会議室
出席者	<p>（委員）出席者10名 大川眞智子委員、岩田悟委員、後藤聖子委員、田中吉政委員、河合悟委員、小川徹委員、老田美智子委員、今井田朋美委員、大橋忠廣委員、小守達夫委員</p> <p>（事務局）出席者10名 松井市長、松原市民部長、加藤総務部次長（兼）税務課長、橋本健福祉部次長（兼）子育て・健幸課健幸担当課長、吉村収納課長、田中保険年金課長、佐藤保険年金課長補佐、棚橋保険年金課医療保険担当課長補佐、春日井保険年金課主任、伊藤保険年金課主事</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 市長挨拶</p> <p>3 会議録署名委員の指名 小川委員、小守委員</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 羽島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（案）について 事務局より令和3年度国保事業費納付金等の金額及び税条例の一部改正について説明し、原案のとおり承認</p> <p>(2) 令和3年度羽島市国民健康保険特別会計予算（案）について 事務局より予算（案）や主な事業内容について説明し、原案のとおり承認</p> <p style="text-align: center;">＜質疑応答等＞</p> <p>（委員） 予算の歳入において、保険者努力支援交付金が約700万円の増額となっているが、その要因は。</p> <p>（事務局） 特定健診の未受診者対策事業として、新たに民間企業を活用した受診勧奨に取り組む予定です。この未受診者対策に係る費用が全額交付金として収入されるため、増額となっております。</p> <p>（委員） ジェネリック医薬品の啓発について、市ではどのような取り組みをしているか。</p>

(事務局) ホームページや広報誌への掲載をはじめとし、保険証を交付する際に全世帯へ「ジェネリック医薬品希望シール」を配布しております。また、今年度から保険証の窓口交付時に「ジェネリック医薬品を希望します」と印字した保険証を入れるカードケースの配布を始めました。さらに年2回、新薬とジェネリック医薬品の使用差額通知を送付して、啓発に取り組んでいるところです。

(委員) 特定健診の未受診者対策について、今後新たに実施を予定していることは。

(事務局) 来年度の新たな取り組みとして、民間企業のデータ分析技術などを活かし、未受診者の過去の健診状況や医療機関への受診状況などを分析して、効果的な文書を送付する予定です。

(委員) 令和2年度の直近の健診受診率は前年度に比べ、上昇しているか。

(事務局) 12月までの受診分では、前年同月比で、マイナス0.9ポイントです。これは、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えや、今年度の特定健診の実施開始時期を1か月遅らせ、7月から実施したことなど、様々な要因があると考えております。

5 答申書の交付
会長から市長に答申書を交付

6 閉会